

株式会社DIVE INTO CODE

## 機械学習エンジニアコース

実施者	株式会社DIVE INTO CODE		
講座名称	機械学習エンジニアコース		
認定番号	43001-1017	認定期間	2018/10 ~ 2024/9
実施方法	平日昼間、平日夜間	入学定員	14名
訓練期間	120日間	訓練時間	828時間
開講月	1月、4月、7月、10月		
受講経費	入学料 200,000円	受講料 798,000円	合計 998,000円
教育訓練給付指定	有り/指定番号 48204-182001-7	指定期間	2018/10 ~ 2021/9
対象分野	A I、データサイエンス		
講座の教育内容	機械学習全般からDNN、CNN、RNNなどの代表的な深層学習モデルのスクラッチ実装と理論の学習・ディスカッション。GitHub公開のDLフレームワークの実装を読解、自身のデータセットに適用、さらにデバッグや転移学習モデルの書き換え。 Kaggle演習・調査、模擬案件プロジェクト、トップカンファレンスの論文の読解と実装。		
目標とするレベル	■当該教育訓練が対象とする技術や手法等を活用して、業務上の課題の発見と解決をリードするとともに、後進育成にも貢献できるレベル ■当該教育訓練が対象とする技術や手法等を活用して、新規ビジネスやサービス等の創出が可能であるほか、後進育成にも貢献できるレベル		
具体的な到達目標	機械学習のアルゴリズムの実装を自ら考え、必要なライブラリを活用しながらスクラッチでオリジナルのアプリケーション開発ができる人材。 足りない知識や技術に関して自ら論文を読み、学習結果や精度だけでなくその手法が適切か否かの判断や、その結果に到るまでの周辺知識を身に付けられる人材。 Kaggleコンペでノートブックやディスカッションからコンペの趣旨や題材について考察し、効果的な手法を理解した上で適用できる人材。		
習得できるスキル	・機械学習およびDNN、CNN、RNNなどの代表的なアルゴリズムのスクラッチ実装・モデル改善の経験 ・コンピュータビジョンおよび自然言語処理分野の理解、CVPR、ICCV、NeurIPS等学会論文の読解と実装の経験 ・データ作成・データ前処理・モデル選択・モデルの適用、クラウドやマイコンを利用した学習・推論の実習経験 ・Kaggle演習、個人プロジェクトにおけるモデルとアプリケーションの連携、模擬案件でのグループ開発経験		
講座の理解・習得のために推奨される実務経験	実務経験は不問です。		
講座の理解・習得のために推奨される知識・技術	入校前に100時間程度の学習が必要になります。DIVE INTO CODEの使命は機械学習エンジニアを輩出することであり、入門レベルの知識はある前提で進めていきます。		
技術・知識の到達度の把握・測定方法	カリキュラム内の各Term毎に設けられている演習内容の審査。 卒業発表成果物の審査。 演習と卒業発表成果物のすべてが合格して、修了認定とする。		
修了認定の判断基準	卒業発表のプレゼン資料、プレゼン内容、成果物の完成度を総合的に審査して決定する 1. プロダクトが解決する課題が明確であること 2. 課題に対する解決策として有効であること 3. プロダクトの特異性（独自性）があること 4. プロダクトの完成度（技術的観点）が解決策として機能するものであること 5. 課題や解決策、そしてアプリをうまくプレゼンできていること 演習は、各演習で求められる答えを自力で導き出せること		
修了認定基準に満たない受講者への措置	修了と認められないものは場合には、修了の認定を行わない		
社会人が受講しやすい工夫	・欠席時には、別日程で開催される補講にてサポートを行う ・登校が困難な日は、特別にオンライン参加可能 ・転職活動やハローワーク等の手続きによる遅刻や欠席は免除している		
受講者に対するサポート体制	・eラーニングも可能な教材の常設 ・専用学習システム上での随時質疑応答が可能 ・機械学習の知識に精通したメンターの設置		
教育訓練施設所在地	東京都渋谷区		
ホームページ	<a href="https://diveintocode.jp/ai_curriculum">https://diveintocode.jp/ai_curriculum</a>		